

馬ねぶたパレード

馬ねぶた大賞
航空自衛隊車力分屯基地
馬ねぶた愛好会

つがる市馬市まつり2017



栄えある馬ねぶた大賞は、航空自衛隊車力分屯基地馬ねぶた愛好会が受賞。自衛隊をイメージさせる迷彩柄の馬ねぶたを率いて、キレのある踊りと鍛え抜かれた肉体を見せつけ、観客を盛り上げました。

木造地区では明治36年から馬のせり市が始まり、大変なにぎわいを見せていました。時を経て馬市は姿を消しましたが、昭和50年からは、馬にちなんだ祭り行事として「馬市まつり」が毎年行われています。

27日はメインイベントの「馬ねぶたパレード」が行われ、29団体約1600人が参加。馬ねぶたの運行や趣向を凝らした仮装、踊りを披露すると、沿道の観衆からは大きな拍手が沸き起こりました。

つがる市最大の祭り「馬市まつり」が8月25日から3日間、市民イベント広場（商工会館前）を主会場に開催され、多くの市民らが多彩な催しを楽しみました。



郷土芸能の発表やよさこい踊りなど多彩な催しを開催。多くの観客でにぎわいました。

向陽小体育館に約2,200人が詰めかけました。第38代王者は黒石市の阿部恵子さん。

人馬一体となり、高さ約4mの坂を駆け上る。その迫力に歓声が上がりました。



馬ねぶた製作大賞
青森県立木造高等学校

大畑馬ねぶた愛好会



知求群会

仮装大賞
蓮沼一心会

滝中馬っこ愛好会



瑞穂小学校馬市まつり愛好会



踊り大賞
社会福祉法人 印光会



稲垣「藁の会」



在日米陸軍軍楽隊
(キャンプ座間)
が特別参加

新田火まつり

たいまつ（たいまつ）の炎による幻想的な儀式に続き、火が放たれた25台の馬ねぶたが炎を上げて昇天。大輪の打ち上げ花火とともに、新田開発に尽くした農耕馬の霊を慰めました。

